

全国地域リハビリテーション合同研修大会 in ひょうご2019



リハビリテーションの未来 時代の潮流と地域の流儀

■ 名誉大会長

澤村 誠志 Seishi Sawamura

社会福祉法人 兵庫県社会福祉事業団 顧問

■ 大会長

大串 幹 Miki Ohgushi

兵庫県地域リハビリテーション支援センター長

開催日時 2019年7月13日(土) ~ 14日(日)

会場 神戸芸術センター 芸術劇場

主催 全国リハビリテーション支援事業連絡協議会 全国地域リハビリテーション研究会

共催 兵庫県社会福祉事業団 総合リハビリテーションセンター
兵庫県リハ3土会合同地域支援推進協議会

後援 兵庫県 神戸市 兵庫県リハビリテーション協議会
一般社団法人 日本リハビリテーション病院・施設協会 他

【プログラム】

7月13日（土）

14:00 開会式

14:10 名誉大会長講演 「地域リハビリテーションの未来に向けて」
講師：澤村 誠志（兵庫県社会福祉事業団 顧問）

15:15 シンポジウム1 「誰もが安心して安全に暮らせる地域づくり」

16:50 シンポジウム2 「地域の流儀に応じた地域づくり」

19:15 懇親会 会場：百済（神戸市役所1号館24階）

7月14日（日）

9:30 ポスター展示 実践報告・意見交換（前半）

10:15 大会長講演 「私の地域リハビリテーション」
講師：大串 幹（兵庫県地域リハビリテーション支援センター長）

11:00 招待講演1 「その人が望む暮らしを続けるために」
講師：旭 俊臣（医療法人社団弥生会旭神経内科リハビリテーション病院 院長）

12:05 ポスター展示 実践報告・意見交換（後半）

13:00 シンポジウム3 「地域におけるリハビリテーションの活用促進を目指した調査研究事業」

14:45 招待講演2 「主体性を考える ～受け手から支え手へ～」
講師：長谷川 幹（三軒茶屋内科リハビリテーションクリニック 院長）

15:45 閉会式

【大会参加費】（抄録集1部含む）

事前登録： 3,500円（大学院生を除く学生は1,000円）

当日参加： 4,500円（大学院生を除く学生は1,500円）

懇親会参加：医師 7,000円

医師以外 5,000円

*懇親会については、定員に達し次第締め切らせていただきます。

【事前参加登録方法】

大会HPの参加申し込みページより、「事前参加登録フォーム」にアクセスしてください。

その際、注意事項をよく確認してお申込みください。

大会HP：<http://cbr-hyogo2019.kenkyuukai.jp/>

【事前参加登録受付期間】

2019年6月14日（金）17:00まで

【各職能団体生涯教育ポイント】

公益社団法人日本医師会、公益社団法人日本理学療法士協会、一般社団法人日本作業療法士協会、
一般社団法人日本言語聴覚士協会（申請中） 決定後、ホームページに掲載します。

【お問い合わせ・実行委員会事務局】

兵庫県社会福祉事業団総合リハビリテーションセンター内 担当：安尾、安藤

〒651-2181 兵庫県神戸市西区曙町1070

Tel：078-927-2727（内線3153）

Fax：078-925-9299

全国地域リハビリテーション合同研修大会 in ひょうご 2019

開催概要

- 1 開催日時 2019 年 7 月 13 日（土）～14 日（日）
- 2 開催場所 神戸芸術センター 芸術劇場
(〒651-0055 兵庫県神戸市中央区熊内橋通 7-1-13)
山陽新幹線「新神戸」駅、神戸市営地下鉄「新神戸」駅から徒歩 5 分
- 3 名誉大会長 澤村 誠志（兵庫県社会福祉事業団 顧問）
- 4 大会長 大串 幹（兵庫県地域リハビリテーション支援センター長）
- 5 大会テーマ 「リハビリテーションの未来 ～時代の潮流と地域の流儀～」
- 6 主催 全国地域リハビリテーション研究会 平成 31 年度研修大会
全国地域リハビリテーション支援事業連絡協議会 第 13 回全国研修会
- 7 共催 兵庫県社会福祉事業団総合リハビリテーションセンター
兵庫県リハ 3 士会合同地域支援推進協議会
- 8 後援 兵庫県、神戸市、一般社団法人兵庫県医師会、公益社団法人兵庫県看護協会、一般社団法人兵庫県介護支援専門員協会、一般社団法人兵庫県理学療法士会、一般社団法人兵庫県作業療法士会、一般社団法人兵庫県言語聴覚士会、兵庫県リハビリテーション医会、兵庫県リハビリテーション協議会、一般社団法人兵庫県社会福祉士会、一般社団法人兵庫県介護福祉士会、一般社団法人兵庫県知的障害者施設協会、社会福祉法人兵庫県社会福祉協議会、公益財団法人兵庫県手をつなぐ育成会、公益財団法人ひょうご子どもと家庭福祉財団、一般財団法人兵庫県肢体不自由児者協会、兵庫県医療ソーシャルワーカー協会、一般社団法人兵庫県精神保健福祉士協会、兵庫頸髄損傷者連絡会、あけぼの会（脳卒中友の会）、一般社団法人日本リハビリテーション病院・施設協会
- 9 大会運営 全国地域リハビリテーション合同研修大会 in ひょうご 2019 大会事務局
兵庫県社会福祉事業団 総合リハビリテーションセンター
地域ケア・リハビリテーション支援センター
〒651-2181 兵庫県神戸市西区曙町 1070
TEL : 078-927-2727 FAX : 078-925-9299
大会ホームページ : <http://cbr-hyogo2019.kenkyuukai.jp>

大会趣意書

謹啓 時下、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。平素より格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。

全国地域リハビリテーション合同研修大会は、全国地域リハビリテーション研究会及び全国地域リハビリテーション支援事業連絡協議会が主催する大会で、毎年全国各地において、地域リハビリテーションのさらなる推進を目的に開催されてきました。今年度は、兵庫県にて7月13日（土）・14日（日）の2日間、開催することになりました。

現在、我が国が直面している少子超高齢社会の到来に向けて、全国各地で地域包括ケアシステムの構築に向けた様々な取り組みが進められていますが、この地域包括ケアシステムを考える上で重要なことは、年々刻々と変化する社会情勢と来る将来を見据えた医療・介護の制度改正の大きな波をしっかりと捉えつつも、一方でその地域で昔から受け継がれてきた風土、生活様式、人間関係、社会資源にも目を向けて、その地域の流儀に沿った地域づくりが求められています。

また、地域リハビリテーションの分野でも全国各地で支援体制の整備が進められた時代からリハビリテーションを提供する環境も大きく変化し、多分野への広がりや多様な専門職種、地域での資源も変わり行く中で、地域リハビリテーション支援体制に求められるものも直接的なリハビリテーション技術の提供から地域のリハビリテーション資源の賦活・活用、コーディネート役割へと変化を求められています。

これらのことを踏まえ、今回の合同研修大会では、大会テーマを「リハビリテーションの未来 ～時代の潮流と地域の流儀～」とし、誰もが住みなれた地域でいきいきとその人らしい暮らしができるように、これからの地域リハビリテーションの目指すところについて共に学び考え、リハビリテーションの視点から地域包括ケアをどのように支えていくかについて情報共有やディスカッションを通して様々な視点で一緒に考える機会としたいと考えています。

本大会を実り多いものにするためには、行政機関ならびに関係団体の皆様方のご支援が不可欠でございます。本大会の趣旨をご理解いただき、ご助力をお願いいただければ幸いです。どうぞ宜しくお願い申し上げます。

謹白

2019年2月吉日

全国地域リハビリテーション合同研修大会 in ひょうご 2019

大会長 大串 幹

大会プログラム

1 日目 (7/13 土曜日)

12 : 00～13 : 00	全国地域リハビリテーション研究会 世話人会	【505 会議室】
13 : 00～14 : 00	全国地域リハビリテーション支援事業連絡協議会 理事会	【505 会議室】

14 : 00～14 : 10	<開会式> あいさつ：大会長 大串 幹（兵庫県地域リハビリテーション支援センター長）	
14 : 10～15 : 10	<名誉大会長講演> テーマ：「地域リハビリテーションの未来に向けて」 講 師：澤村 誠志（兵庫県社会福祉事業団 顧問） 座 長：岩井 信彦（一般社団法人兵庫県理学療法士会 会長）	
	休憩	
15 : 15～16 : 45	<シンポジウム 1> テーマ：「誰もが安心して安全に暮せる地域づくり」 シンポジスト： ①安福 ひとみ（NPO 法人ひやしんす 施設長 作業療法士） ②渡部 政弘（地域密着多機能ホームさくらホームおおの家 まちづくり渉外担当管理者 理学療法士） ③中村 祐介（株式会社あらたか 代表取締役社長 理学療法士） 座 長：篠山 潤一（兵庫県地域リハビリテーション支援センター）	
	休憩	
16 : 50～18 : 20	<シンポジウム 2> テーマ：「地域の流儀に応じた地域づくり」 シンポジスト： ①後藤 真也（西宮市役所健康福祉局福祉総括室福祉のまちづくり課） ②門脇 誠一（社会医療法人甲友会西宮協立リハビリテーション病院 作業療法士） ③正野 潔（たつの市健康福祉部地域包括支援課総合相談支援係） ④宮崎 宏興（特定非営利活動法人いねいぶる 理事長 作業療法士） 座 長：柳 尚夫（全国地域リハビリテーション研究会 会長）	
19 : 15～21 : 30	懇親会 会場：百済（神戸市役所 1 号館 24 階）	

2 日 目 (7/14 日曜日)

9 : 30～10 : 10 (フロア) ポスター展示	＜実践報告・意見交換＞ 【前半】 テーマ : 「来て・見て・話して解りあう 地域リハビリテーション」	
	休憩	
10 : 15～10 : 55	＜大会長講演＞ テーマ : 「私の地域リハビリテーション」 講 師 : 大串 幹 (兵庫県地域リハビリテーション支援センター長) 座 長 : 田中 義之 (一般社団法人兵庫県言語聴覚士会 会長)	
	休憩	
11 : 00～12 : 00	＜招待講演 1＞ テーマ : 「その人が望む暮らしを続けるために」 講 師 : 旭 俊臣 (医療法人社団弥生会旭神経内科リハビリテーション病院 院長) 座 長 : 長尾 徹 (一般社団法人兵庫県作業療法士会 会長)	
	休憩	12 : 00～12 : 30 【505 会議室】 全国地域リハビリテーション研究会総会 12 : 30～13 : 00 【505 会議室】 全国地域リハビリテーション支援事業連絡協議会総会
12 : 05～12 : 25 (フロア) ポスター展示	＜実践報告・意見交換＞ 【後半】 テーマ : 「来て・見て・話して解りあう 地域リハビリテーション」	
	休憩	
13 : 00～14 : 30	＜シンポジウム 3＞ テーマ : 『地域におけるリハビリテーションの活用促進を目指した調査研究事業』 報告者・座長 : 松坂 誠應 (全国地域リハビリテーション支援事業連絡協議会会長) 座長 : 大串 幹 (兵庫県地域リハビリテーション支援センター長) シンポジスト : ①田中 康之 (千葉県リハビリテーション支援センター) ②三宅 貴志 (広島県リハビリテーション支援センター) ③篠山 潤一 (兵庫県地域リハビリテーション支援センター)	
	休憩	
14 : 45～15 : 45	＜招待講演 2＞ テーマ : 「主体性を考える ～受け手から支え手へ～」 講 師 : 長谷川 幹 (三軒茶屋リハビリテーションクリニック 院長) 座 長 : 大串 幹 (兵庫県地域リハビリテーション支援センター長)	
15 : 45～16 : 00	＜閉会式＞ 2020 年度全国地域リハビリテーション合同研修会開催地あいさつ あいさつ : 松坂 誠應 (全国地域リハビリテーション支援事業連絡協議会会長) 柳 尚夫 (全国地域リハビリテーション研究会 会長)	

実践報告・意見交換会「来て・見て・話して解りあう 地域リハビリテーション」

企画1 「兵庫県における地域リハビリテーション支援体制の取り組み」

No	所属	テーマ
1	兵庫県地域リハビリテーション支援センター (総合リハビリテーションセンター)	兵庫県リハ支援センターの取り組み(仮)
2	阪神南圏域リハビリテーション支援センター (兵庫医科大学病院)	阪神南圏域における圏域リハ支援センターの取り組み(仮)
3	阪神北圏域リハビリテーション支援センター (協立温泉病院)	今日までの活動と今後の展望～リハビリテーションと地域のきずな～
4	東播磨圏域リハビリテーション支援センター (順心リハビリテーション病院)	東播磨圏域における圏域リハ支援センターの取り組み(仮)
5	北播磨圏域リハビリテーション支援センター (土井病院)	北播磨圏域における圏域リハ支援センターの取り組み(仮)
6	中播磨圏域リハビリテーション支援センター (石川病院)	中播磨圏域における圏域リハ支援センターの取り組み(仮)
7	西播磨圏域リハビリテーション支援センター (赤穂中央病院)	西播磨圏域における圏域リハ支援センターの取り組み(仮)
8	但馬圏域リハビリテーション支援センター (但馬長寿の郷)	但馬圏域における圏域リハ支援センターの取り組み(仮)
9	丹波圏域リハビリテーション支援センター (兵庫医科大学ささやま医療センター)	リハビリテーション資源が少ない中での 地域リハビリテーション支援体制づくりを目指して
10	淡路圏域リハビリテーション支援センター (順心淡路病院)	淡路圏域における圏域リハ支援センターの取り組み(仮)

企画2 「各地域におけるリハビリテーション専門職としての取り組み 地域支援事業参画実践報告」

No	所属	テーマ
11	神戸市リハ職種地域支援協議会	神戸市の地域支援事業参画とネットワークの取り組み(仮)
12	尼崎POS連絡会	尼崎市の地域支援事業参画とネットワークの取り組み(仮)
13	伊丹POS連絡会	兵庫県伊丹市POSネットワーク2年間の実践報告 ～行政、地域包括支援センターとの協働を通してみえた課題～
14	宝塚POS連絡会	宝塚市と紡ぐリハビリテーション支援の輪 ～いきいき百歳体操・自立支援型地域ケア会議をとおして～
15	名谷病院	多職種連携から広がる地域包括ケア
16	洲本市役所 健康福祉部 介護福祉課	高齢者の暮らしを支えるリハビリテーション
17	赤穂市立介護老人保健施設	地域の輪×花岳寺通商店街Project ～人々の健康と幸福の促進を目指して～
18	高砂市地域包括支援センター	地域包括支援センターにおける作業療法士の役割
19	(第二協立病院)	川西市における認知症カフェの取り組み(仮)
20	公立香住病院	香美町における公立病院からの地域支援事業参画の取り組み(仮)